

目指せ!

続・家庭ごみ10%減量



6月から始めた「家庭ごみ10%減量化キャンペーン」。半年が経過して、どのくらい減量が進んだのか、目標まであとどのくらいなのかを報告します。

【問い合わせ先】環境課 ☎0968(25)7217



ごみ減量の中間報告

市では今年6月、環境月間をきっかけに、ごみの減量を目指す取り組み「家庭ごみ10%減量化キャンペーン」を始めました。

掲げた減量目標は、市民1人当たり1日のごみ排出量を約60グラム(卵1個分)減らすこと。本市の家庭ごみ市民1人当たり1日の排出量である約560グラム(平成28年度)を10%減らし、約500グラムに抑えるために設定しました。

今回は、可燃ごみをピックアップして市のごみ排出量の現状を報告します。今年度の可燃ごみ排出量を平成28年度と比較すると、削減率は約2%。市民1人当たり1日の排出量約560グラムから11グラム減りましたが、目標を達成するには、あと約50グラムの減量が必要です。

市では各種会議や説明会の際に、皆さんに協力を呼びかけています。「大事なのは、一人一人の積み重ね」。身近にできることは何かを考え、目標達成に向けて、一緒にごみの減量に取り組みましょう。

家庭から排出される可燃ごみ量の比較と減量の状況

平成28年度(4月~9月)	平成30年度(4月~9月)
4,538ト	4,450ト
平成28年度と比べると…	-1.94%(-88ト)
削減目標	-10%(-1,083ト)

※削減目標のト数は年間の削減目標値です。上記の家庭系ごみに事業系ごみを加えた市全体での可燃ごみ排出量は、-179.9ト(-2.72%)となっています。

1人当たり1日
あと-50グラム!



引き続き、ごみ削減にご協力ください!

① 生ごみは水切りをしましょう

生ごみの約80%は水分です。水切りをするだけで約10%減量できます。また、果物の皮など、水分量が多いものは、細かく切ると水切りがしやすくなります。

② 食材の買いすぎをなくしましょう

買い物に出かける前は、冷蔵庫の中身を確認しましょう。消費期限切れになった食材を捨てることは、お金を捨てることと同じです。定期的に冷蔵庫の掃除もしましょう。

③ ごみ出しのルールを守りましょう

瓶・缶や古紙などは、「ごみ」ではなく、地区の廃品回収などで「有価物」として出しましょう。

